

公益財団法人 日本ソフトボール協会機関誌

ソフトボール

2025年/令和7年
第484号

6月号
(毎月1回10日発行)

編集兼発行者 公益財団法人 日本ソフトボール協会

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square

T E L . 03-5843-0480 F A X . 03-5843-0485

編集部 ㈱日本体育社 〒113-0033 東京都文京区本郷2-40-13-501

T E L . 03-3811-6911 F A X . 03-3811-6290



第58回日本女子ソフトボールリーグ第2節(5.16~19/長野県下諏訪町・山形県山形市)

C o n t e n t s

・女子U18日本代表「選手16名」が決定!2	・第58回日本女子リーグ第2節12
・第2回女子U15ワールドカップ スケジュール決定4	・リーグ開催、真っ盛り! 全国で熱戦展開16
・ニトリ JD.LEAGUE 2025 第3節~第5節6	・事務局だより18

公益財団法人 日本ソフトボール協会オフィシャルホームページ

www.softball.or.jp

●女子U18日本代表レポート●



令和7年度 女子U18日本代表チーム 「選手16名」が決定！

去る4月22日（火）～24日（木）、静岡県伊豆市/天城ドーム・多目的広場を会場に「令和7年度女子U18日本代表チーム選手選考会」が開催され、全国から98名の選手がチャレンジ。3日間の厳しい選考を経て、「代表選手16名」（※第15回女子U18ワールドカップファイナル出場選手）が正式決定した。



4月の選考会には「98名」もの選手がチャレンジ

この度発表された選手の顔ぶれを見てみると、U15カテゴリーからこのU18カテゴリーへステップアップした選手が5名（※長友彩莉、山本心音、加減夢華、中西華、ルーウイス梨々亜）、

昨年のU18ワールドカップグループプステージを戦った選手が5名（※長友彩莉、藤原真優美、村瀬珠己、加減夢華、野田愛紗）おり、日本女子ソフトボールジュニア世代における「個々の成長」と「強化の継続性」が実を結んだ結果となっている。今回初めて日本代表に名を連ねた選手たちを含め、さらに大きく、たくましく成長し、ワールドカップファイナルを戦う、という「かけがえない経験」を「未来」へつなげていってもらいたい。

女子U18日本代表は、今後、8月12日（火）～14日（木）の日程で国内強化合宿を実施する予定。決戦の地・アメリカに入った後もテストマッチを行う等「強化」「最終調整」に励み、いよいよ大会本番を迎えることとなる。

GROUP A		GROUP B	
CANADA	CUBA	JAPAN	USA
CHINA	MEXICO	Puerto Rico	
CHINESE Taipei			

FOR THE TITLE OF WORLD CHAMPION											
OPENING ROUND											
SEPT 27 - DAY 1											
VENUE	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	SOFT ENERGY FIELD	VENUE	11:00	13:00	15:00	17:00
11:00	MEXICO VS PUERTO RICO	13:00	JAPAN VS CUBA	15:00	USA VS CHINA	17:00	11:00	CHINA VS JAPAN	13:00	USA VS MEXICO	15:00
17:00	CANADA VS CHINESE Taipei	19:00					17:00	CUBA VS MEXICO	19:00		
18-19: OPENING CEREMONY: ONE ENERGY FIELD											
SEPT 28 - DAY 2											
VENUE	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	SOFT ENERGY FIELD	VENUE	11:00	13:00	15:00	17:00
11:00	USA VS CHINA	13:00	JAPAN VS CUBA	15:00	MEXICO VS CANADA	17:00	11:00	USA VS CHINA	13:00	JAPAN VS CUBA	15:00
17:00	MEXICO VS CANADA	19:00					17:00	USA VS CHINA	19:00		
SOFT ENERGY FIELD											
SEPT 29 - DAY 3											
VENUE	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	SOFT ENERGY FIELD	VENUE	11:00	13:00	15:00	17:00
11:00	USA VS CHINA	13:00	JAPAN VS CUBA	15:00	MEXICO VS CANADA	17:00	11:00	USA VS CHINA	13:00	JAPAN VS CUBA	15:00
17:00	MEXICO VS CANADA	19:00					17:00	USA VS CHINA	19:00		
SOFT ENERGY FIELD											
SEPT 30 - DAY 4											
VENUE	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	SOFT ENERGY FIELD	VENUE	11:00	13:00	15:00	17:00
11:00	USA VS CHINA	13:00	JAPAN VS CUBA	15:00	MEXICO VS CANADA	17:00	11:00	USA VS CHINA	13:00	JAPAN VS CUBA	15:00
17:00	MEXICO VS CANADA	19:00					17:00	USA VS CHINA	19:00		
SOFT ENERGY FIELD											
WORLD CHAMPIONSHIP FINAL & BRONZE MEDAL GAME											
OCT 01 - DAY 5											
VENUE	11:00	13:00	15:00	17:00	19:00	SOFT ENERGY FIELD	VENUE	11:00	13:00	15:00	17:00
11:00	USA VS Puerto Rico	13:00	USA VS Puerto Rico	15:00	USA VS Puerto Rico	17:00	11:00	USA VS Puerto Rico	13:00	USA VS Puerto Rico	15:00
17:00	USA VS Puerto Rico	19:00					17:00	USA VS Puerto Rico	19:00		
SOFT ENERGY FIELD											
WORLD Championship Final											
OCT 02 - RAIN DAY UP NEEDED											

◎第15回
女子U18ワールドカップファイナル
スケジュールはこちら

◆令和7年度 女子U18日本代表チーム (第15回女子U18ワールドカップファイナル出場選手)

〈選手〉

・投手

石田 愛杏(金沢高)
長友 彩莉(多治見西高)
藤原真優美(兵庫大附属須磨ノ浦高)
村瀬 珠己(立命館大)
山本 心音(兵庫大附属須磨ノ浦高)

・捕手

加減 夢華(佐賀女子短期大付属佐賀女子高)
佐山 結香(神戸野田高)

・内野手

石川 華音(宇都宮文星女子高)
蔵本 千音(神村学園高等部)
佐藤 絵鈴(岩手県立花巻南高)
中西 華(神村学園高等部)
野田 愛紗(NECプラットフォームズ)

・外野手

石川まゆは(山梨学院高)
小賀 唯美(佐賀女子短期大付属佐賀女子高)
野口 芽生(トヨタ自動車)
ルーウィス梨々亜(佐賀女子短期大付属佐賀女子高)

〈スタッフ〉

・チームリーダー

宇津木麗華(日本ソフトボール協会)

・ヘッドコーチ

佐藤 洋介(岩手県立花巻南高)

・アシスタントコーチ

西山 麗(NECプラットフォームズ)
上地 毅(香ヶ丘リベルテ高)

・マネージャー

塩沼 千春(帝京安積高)

・トレーナー

佐藤 瑠美(セカンドエフォートフィットネス)



第2回女子U15ワールドカップ 試合スケジュール決定！



WBSC
U-15 WOMEN'S
SOFTBALL
WORLD CUP™

ITALY 2025

JUN 27 - JUL 5

GROUP A

	W	L
A. SAMOA		
SPAIN		
ITALY		
JAPAN		
MEXICO		
PUERTO RICO		

GROUP B

	W	L
AUSTRALIA		
CANADA		
CZECHIA		
SINGAPORE		
CH. TAIPEI		
USA		

The schedule of games for the Super Round and Placement Round will be confirmed upon the conclusion of the Opening Round.

FOR THE TITLE OF WORLD CHAMPION

WBSC.ORG

#SoftballWorldCupWU15

@WBSC

OPENING ROUND

LEGNANO

CARONNO PERTUSELLA

JUN 27

1	10:00	CANADA	VS	CZECHIA	2	10:30	A. SAMOA	VS	JAPAN
3	13:00	MEXICO	VS	PUERTO RICO	4	15:00	CH. TAIPEI	VS	USA

OPENING CEREMONY

5	18:00	AUSTRALIA	VS	SINGAPORE	6	20:00	ITALY	VS	SPAIN
---	-------	-----------	----	-----------	---	-------	-------	----	-------

JUN 28

7	10:00	CH. TAIPEI	VS	CZECHIA	8	10:30	MEXICO	VS	A. SAMOA
9	13:00	PUERTO RICO	VS	JAPAN	10	13:30	SINGAPORE	VS	CANADA
11	16:00	AUSTRALIA	VS	CZECHIA	12	16:30	SPAIN	VS	A. SAMOA
13	19:00	ITALY	VS	JAPAN	14	19:30	USA	VS	CANADA

JUN 29

15	10:00	AUSTRALIA	VS	CH. TAIPEI	16	10:30	SPAIN	VS	MEXICO
17	13:00	CANADA	VS	CH. TAIPEI	18	13:30	JAPAN	VS	MEXICO
19	16:00	CZECHIA	VS	USA	20	16:30	PUERTO RICO	VS	ITALY
21	19:00	SINGAPORE	VS	USA	22	19:30	A. SAMOA	VS	ITALY

JUN 30

23	10:00	SPAIN	VS	PUERTO RICO	24	10:30	CANADA	VS	AUSTRALIA
25	13:00	A. SAMOA	VS	PUERTO RICO	26	13:30	SINGAPORE	VS	CH. TAIPEI
27	16:00	JAPAN	VS	SPAIN	28	16:30	USA	VS	AUSTRALIA
29	19:00	ITALY	VS	MEXICO	30	19:30	CZECHIA	VS	SINGAPORE

JUL 01 - RAIN OUT GAMES

SUPER ROUND & PLACEMENT ROUND

JUL 02

#	TBD	A6	VS	B5	#	TBD	A2	VS	B2
#	TBD	B6	VS	A5	#	TBD	A3	VS	B1
#	TBD	A4	VS	B4	#	TBD	B3	VS	A1

JUL 03

#	TBD	B6	VS	A4	#	TBD	A3	VS	B2
#	TBD	A6	VS	B4	#	TBD	B3	VS	A2
#	TBD	A5	VS	B5	#	TBD	B1	VS	A1

JUL 04

#	TBD	A6	VS	B6	#	TBD	A3	VS	B3
#	TBD	A5	VS	B4	#	TBD	B2	VS	A1
#	TBD	B5	VS	A4	#	TBD	A2	VS	B1

WORLD CHAMPIONSHIP FINAL & BRONZE MEDAL GAME

JUL 05
CARONNO
PERTUSELLA

49	15:00	4 th Place Super Round	VS	3 rd Place Super Round	BRONZE MEDAL GAME
50	19:00	2 nd Place Super Round	VS	1 st Place Super Round	WORLD CHAMPIONSHIP FINAL

CLOSING CEREMONY



2023 第1回 女子U15ワールドカップ

大会結果報告書はこちら
※PDF

2025 第2回 女子U15アジアカップ

出場選手・スタッフ
各試合レポート
大会結果詳報はこちら



「女子U15」のカテゴリは、「女子U18」「女子TOP」のカテゴリとは異なり、「ワールドカップグループステージ」は行わず、各大陸の予選(ヨーロッパ、アフリカ、北中南米、アジア、オセアニアの5大陸の予選)を勝ち抜いた12チームが「ワールドカップ」本大会に出場。15歳以下「世界一」の座をかけ、激突する。

「第2回女子U15ワールドカップ」は、6月27日～7月5日、イタリア・レニャーノ、カロンノ・ペルトウゼッラで開催。3月26日～30日、台湾(南投・埔里)で開催された「第2回女子U15アジアカップ」を圧倒的な強さで制し、本大会への出場権を獲得した女子U15日本代表は「グループA」に振り分けられ、日本(2)、プエルトリコ(3)、イタリア(7)、メキシコ(9)、スペイン(13)、アメリカン・サモア(64)と同じグループになった。一方、「グループB」には、アメリカ(1)、チャイニーズ・タイペイ(4)、カナダ(6)、チエコ(8)、オーストラリア(10)、シンガポール(39)が振り分けられた。※()内数字は世界ランキング順位(2024年12月31日現在)

大会の試合方式は、まず「グループA」「グループB」の各グループ内でシングルラウンドロビン方式(1回総

当たり)の予選リーグにあたる「オープンングラウンド」を実施。

その「オープンングラウンド」の順位に基づき、各グループ上位3チームが2次リーグにあたる「スーパードラウンド」に進出。ここでも1回総当たりのリーグ戦を行い(ただし、同一グループですすに対戦したチームとは対戦せず、「オープンングラウンド」の試合結果を「スーパードラウンド」に持ち越す)、「スーパードラウンド」3位・4位のチームが「ブロンズメダルゲーム」(3位決定戦)を、1位・2位のチームが「ワールドチャンピオンシップファイナル」(優勝決定戦)を戦い、「最終順位」を決定。「世界一」のチームが決まることになる。

※第2回女子U15ワールドカップ試合スケジュール、代表選手プロフィールはこちら

2023年の「第1回大会」は、日本・東京で開催。「スーパードラウンド」で日本、アメリカ、プエルトリコの3チームが4勝1敗の1位に並び、日本は唯一「優勝」したアメリカに勝利しながら、当時の「順位決定方式」に泣き、3位に甘んじ、「ワールドチャンピオンシップファイナル」(優勝決定戦)に進めなかった経緯がある。その「借り」を返すために……女子U15日本代表は今大会「リベンジ」に燃えている。



東地区

戸田中央 初黒星も 単独**首位**



ニトリ
JD.LEAGUE

ニトリ JD.LEAGUE 2025 第3節～第5節

西地区



トヨタ **首位**の座**堅持**

第3節

「ニトリJD.LEAGUE 2025」第3節は「東地区」が群馬県太田市、「西地区」が愛知県刈谷市、「交流戦」が静岡県掛川市の全国3会場で熱戦を繰り広げた。

「東地区」では、開幕から唯一「負けなし」の快進撃を見せる戸田中央が今節も絶好調! 「第1節」に続き、ビックカメラ高崎に中川彩音の本塁打等で5-2と快勝すると、続く大垣ミナモも中川彩音の2戦連発となる先制ツーラン、鈴木鮎美の満塁本塁打等で7-0と大勝。開幕からの連勝を「6」に伸ばし、首位を快走している。



2戦連発の先制ツーランで「開幕6連勝」に貢献した戸田中央・中川彩音

これを4勝2敗のビックカメラ高崎ホンダが追い、日立、デンソー、太陽誘電の3チームが3勝3敗の勝率5割で並び、2勝4敗のNECプラットフォームズが続く、開幕から未だ勝ち星のない大垣ミナモが6戦全敗で最下位となっている。

「西地区」では、開幕から無傷の4連勝で「単独首位」に立っていたSHIONOGIがトヨタとの「首位攻防戦」に敗れ、首位陥落。代わって今節連勝のトヨタが5勝1敗で「単独首位」に立ち、今節連敗のSHIONOGIが4勝2敗で2位となり、順位が逆転した。



SHIONOGIは今節手痛い連敗で首位陥落

これを3勝3敗で勝率5割の豊田自動織機、東海理化が同率3位で追い、以下、SGホールディングス、伊予銀行、タカギ北九州、日本精工の4チームが2勝4敗で並ぶ展開となった。

ニトリ JD.LEAGUE 2025 第3節「東地区」太田ラウンド 群馬県太田市・太田市運動公園野球場

月日	試合結果			
4月26日(土)	第1試合	太陽誘電 ソルフィーユ	6-5	大垣 ミナモ
	第2試合	ビックカメラ高崎 ビークイーン	2-5	戸田中央 メディックス埼玉
	第3試合	ホンダ リヴェルタ	3-2	デンソー ブライトペガサス
4月27日(日)	第1試合	戸田中央 メディックス埼玉	7-0	大垣 ミナモ
	第2試合	太陽誘電 ソルフィーユ	2-5	デンソー ブライトペガサス
	第3試合	ビックカメラ高崎 ビークイーン	5-3	ホンダ リヴェルタ

ニトリ JD.LEAGUE 2025 第3節「西地区」刈谷ラウンド 愛知県刈谷市・刈谷球場

月日	試合結果			
4月26日(土)	第1試合	トヨタ レッドテリアーズ	3-2	タカギ北九州 ウォーターウエーブ
	第2試合	豊田自動織機 シャイニングベガ	7-1	SHIONOGI レインボーストークス
	第3試合	日本精工 プレイベアリーズ	2-1	東海理化 チェリーブロッサムズ
4月27日(日)	第1試合	トヨタ レッドテリアーズ	3-0	SHIONOGI レインボーストークス
	第2試合	日本精工 プレイベアリーズ	1-2	タカギ北九州 ウォーターウエーブ
	第3試合	豊田自動織機 シャイニングベガ	2-3	東海理化 チェリーブロッサムズ

ニトリ JD.LEAGUE 2025 第3節「交流戦」掛川ラウンド 静岡県掛川市・掛川いこいの広場野球場

月日	試合結果			
4月26日(土)	第1試合	SGホールディングス ギャラクシースターズ	3-0	日立 サンディーバ
	第2試合	NECプラットフォームズ レッドファルコンズ	3-7	伊予銀行 ヴェールズ
4月27日(日)	第1試合	伊予銀行 ヴェールズ	3-5	日立 サンディーバ
	第2試合	NECプラットフォームズ レッドファルコンズ	2-1	SGホールディングス ギャラクシースターズ



第4節

「ニトリ JD.LEAGUE 2025」第4節は「東地区」が神奈川県川崎市、「西地区」が愛知県岡崎市、「交流戦」が福岡県北九州市の全国3会場で死闘、激闘を繰り広げた。

「東地区」では、開幕から土つかずの「全勝」を続けている戸田中央が今節も連勝！「交流戦」でSHIONOGIを3-0、タカギ北九州を4-0と2試合連続の完封勝ち。「エース」後藤希友だけでなく、昨シーズン「東地区」の「最多勝」に輝いた増田侑希、「最優秀防衛率」「ベストナイン」を獲得したジョーシナ・コリックと投手陣の層が厚く、打線も「日本代表」での実績がある坂本結愛、中川彩音ら豊富なタレントを揃え、戦力充実。下馬評通りの「強さ」を見せつけ、開幕からの連勝を「8」に伸ばし、破竹の快進撃を見せている。2位にはビックカメラ高崎とホンダの東地区の「覇者」日立が5勝3敗の4位。以下、4勝4敗のデンソーが5位、3勝5敗のNECプラットフォームズと太陽誘電が同率5位に並び、開幕から勝ち星なしの8連敗と先の見えない暗闇の中で苦しむ大垣ミナモが最下位となっている。

「西地区」は、「3連覇」を狙うトヨタが今節も連勝。「4番」に座る山田柚葵が初戦の豊田自動織機戦で劇的なサヨナラ満塁ホームランを打ち、続く伊予銀行戦は先制のソロホームランと「2試合連発」の大暴れ！今節連勝の立役者となり、通算成績7勝1敗で単独首位に立っている。



まさに「4番」の活躍！ 大爆発のトヨタ・山田柚葵

前節まで2位につけていたSHIONOGIが今節連敗を喫したことで、2位以下は大混戦。SGホールディングス、SHIONOGI、豊田自動織機、東海理化の4チームが4勝4敗の勝率5割のラインにひしめき合い、それを2勝4敗の伊予銀行、タカギ北九州、日本精工の3チームが並んで追いかけるという星の潰し合い、稀に見る大激戦となっている。

ニトリ JD.LEAGUE 2025 第4節「東地区」川崎ラウンド 神奈川県川崎市・等々力球場			
月日		試合結果	
5月10日(土)	第1試合	デンソー プライトベガス	2-3 ビックカメラ高崎 ビークイーン
	第2試合	日立 サンディーバ	8-2 大垣 ミナモ
	第3試合	太陽誘電 ソルフィーユ	3-5 NECプラットフォームズ レッドファルコンズ
5月11日(日)	第1試合	デンソー プライトベガス	4-2 大垣 ミナモ
	第2試合	ビックカメラ高崎 ビークイーン	3-1 NECプラットフォームズ レッドファルコンズ
	第3試合	日立 サンディーバ	2-1 太陽誘電 ソルフィーユ

ニトリ JD.LEAGUE 2025 第4節「西地区」岡崎ラウンド 愛知県岡崎市・岡崎レッドダイヤモンドスタジアム			
月日		試合結果	
5月10日(土)	第1試合	トヨタ レッドテリアーズ	4-0 豊田自動織機 シャイニングベガ
	第2試合	東海理化 チェリーブロッサムズ	2-0 伊予銀行 ヴェールズ
	第3試合	SGホールディングス ギャラクシースターズ	2-1 日本精工 プレイベアリーズ
5月11日(日)	第1試合	伊予銀行 ヴェールズ	3-5 トヨタ レッドテリアーズ
	第2試合	日本精工 プレイベアリーズ	4-9 豊田自動織機 シャイニングベガ
	第3試合	東海理化 チェリーブロッサムズ	1-8 SGホールディングス ギャラクシースターズ

ニトリ JD.LEAGUE 2025 第4節「交流戦」北九州ラウンド 福岡県北九州市・福岡トヨタの場池スタジアム			
月日		試合結果	
5月10日(土)	第1試合	戸田中央 メディックス埼玉	3-0 SHIONOGI レインボーストックス
	第2試合	タカギ北九州 ウォーターウェーブ	0-10 ホンダ リヴェルタ
5月11日(日)	第1試合	ホンダ リヴェルタ	7-3 SHIONOGI レインボーストックス
	第2試合	タカギ北九州 ウォーターウェーブ	0-4 戸田中央 メディックス埼玉



第5節

「ニトリJD・LEAGUE 2025」第5節は、5月17日(土)・18日(日)の両日、「東地区」が栃木県宇都宮市、「西地区」が愛媛県西条市、「交流戦」が愛知県安城市の全国3会場で開催される予定であったが、全国的な悪天候の影響を受け、「西地区」は試合開始時間を遅らせ、何とか予定された日程で試合を行うことができたが、「東地区」「交流戦」は初日(5月17日/土)の試合が雨天順延となり、予備日(5月19日/月)を使用して、予定された全試合を実施することになった。

「東地区」では、第4節まで唯一「全勝」を守ってきた戸田中央が、雨天順延で試合実施順が繰り上がり、今節初戦となったNECプラットフォームズ戦で1-2の逆転負け。今シーズン「初黒星」を喫し、通算成績9勝1敗となったものの、「単独首位」の座を守った。2位は7勝2敗1分のビックカメラ高崎。昨シーズンの覇者・日立との対戦で初回に4点を先制しながら追いつかれ、延長9回の死闘の末、7-7の引き分け。戸田中央が「初黒星」を喫しただけに、その差を詰めるチャンスだったのだが……波に乗り切れずにいる。3位は7勝3敗のホンダ。「ホーム」

で連勝を狙ったが、首位・戸田中央との「直接対決」に敗れ、通算成績7勝3敗とその差を詰めることができず……。以下、昨シーズンの覇者・日立が6勝3敗1分の4位で続き、5勝5敗のデンソーが5位、首位・戸田中央の「連勝」をストップさせた4勝6敗のNECプラットフォームズが6位、3勝7敗の太陽誘電が7位、開幕から未だ勝ち星なく10連敗の大垣ミナモが最下位に沈んでいる。



首位・戸田中央の連勝を止めた NECプラットフォームズ

「西地区」は単独首位に立っているトヨタが今節も連勝。通算成績9勝1敗とし、首位の座を堅持している。2位には僅差の接戦の連続をモノにしたSHIONOGI、好調な打線の活躍で連勝を飾った豊田自動織機が6勝4敗で同率2位に並び、SGホールディングスが5勝5敗の勝率5割で4位。以下、4勝6敗の東海理化が5位、3勝7敗の伊予銀行、日本精工が同率6位に並び、2勝8敗のタカギ北九州が最下位となっている。

ニトリ JD.LEAGUE 2025 第5節「東地区」宇都宮ラウンド 栃木県宇都宮市・宇都宮清原球場

月日	試合結果			
5月17日(土)	第1試合	NECプラットフォームズ レッドファルコンズ	雨天順延	日立 サンディーバ
	第2試合	ホンダ リヴェルタ	雨天順延	戸田中央 メディックス埼玉
	第3試合	ビックカメラ高崎 ビークイーン	雨天順延	太陽誘電 ソルフィーユ
5月18日(日)	第1試合	NECプラットフォームズ レッドファルコンズ	2-1	戸田中央 メディックス埼玉
	第2試合	ビックカメラ高崎 ビークイーン	7-7	日立 サンディーバ
	第3試合	ホンダ リヴェルタ	2-0	太陽誘電 ソルフィーユ
5月19日(月)	第1試合	NECプラットフォームズ レッドファルコンズ	0-6	日立 サンディーバ
	第2試合	ホンダ リヴェルタ	2-8	戸田中央 メディックス埼玉
	第3試合	ビックカメラ高崎 ビークイーン	2-1	太陽誘電 ソルフィーユ

ニトリ JD.LEAGUE 2025 第5節「西地区」西条ラウンド 愛媛県西条市・西条市ひうち球場

月日	試合結果			
5月17日(土)	第1試合	東海理化 チェリーブロッサムズ	0-2	トヨタ レッドテリアーズ
	第2試合	伊予銀行 ヴェールズ	3-11	SGホールディングス ギャラクシースターズ
	第3試合	SHIONOGI レインボーストークス	1-0	タカギ北九州 ウォーターウェーブ
5月18日(日)	第1試合	SGホールディングス ギャラクシースターズ	2-4	トヨタ レッドテリアーズ
	第2試合	SHIONOGI レインボーストークス	2-1	東海理化 チェリーブロッサムズ
	第3試合	伊予銀行 ヴェールズ	2-1	タカギ北九州 ウォーターウェーブ

ニトリ JD.LEAGUE 2025 第5節「交流戦」安城ラウンド 愛知県安城市・デンソー ブライトペガサス スタジアム

月日	試合結果			
5月17日(土)	第1試合	大垣 ミナモ	雨天順延	豊田自動織機 シャイニングベガ
	第2試合	デンソー ブライトペガサス	雨天順延	日本精工 プレイブベアリーズ
5月18日(日)	第1試合	大垣 ミナモ	0-7	日本精工 プレイブベアリーズ
	第2試合	デンソー ブライトペガサス	4-9	豊田自動織機 シャイニングベガ
5月19日(月)	第1試合	大垣 ミナモ	4-11	豊田自動織機 シャイニングベガ
	第2試合	デンソー ブライトペガサス	2-1	日本精工 プレイブベアリーズ

ニトリ JD.LEAGUE 2025

東地区 第5節終了時点 順位表

順位	チーム名	勝敗	勝率
1位	戸田中央 メディックス 埼玉	9勝1敗	0.900
2位	ビックカメラ高崎 ビークイーン	7勝2敗1分	0.778
3位	ホンダ リヴェルタ	7勝3敗	0.700
4位	日立 サンディーバ	6勝3敗1分	0.667
5位	デンソー ブライトペガサス	5勝5敗	0.500
6位	NECプラットフォームズ レッドファルコンズ	4勝6敗	0.400
7位	太陽誘電 ソルフィーユ	3勝7敗	0.300
8位	大垣 ミナモ	0勝10敗	0.000

西地区 第5節終了時点 順位表

順位	チーム名	勝敗	勝率
1位	トヨタ レッドテリアーズ	9勝1敗	0.900
2位	豊田自動織機 シャイニングベガ	6勝4敗	0.600
2位	SHIONOGI レインボーストックス	6勝4敗	0.600
4位	SGホールディングス ギャラクシースターズ	5勝5敗	0.500
5位	東海理化 チェリーブロッサムズ	4勝6敗	0.400
6位	日本精工 ブレイブベアリーズ	3勝7敗	0.300
6位	伊予銀行 ヴェールズ	3勝7敗	0.300
8位	タカギ北九州 ウォーターウェーブ	2勝8敗	0.200

選手・チームのプロフィール、試合結果・試合レポート、全試合のLIVE配信・ダイジェスト動画は JD.LEAGUE 公式サイトで

<https://jdleague.jp/>



熱戦続<…





大和電機 Blue Lakers

**JAPAN
SOFTBALL
LEAGUE**

第58回
日本女子ソフトボールリーグ
第2節

Platinum Section



静甲

4勝1敗
同率
首位



YKK

Sapphire Section



VONDS市原 Emerald Green

【第2節】 令和7年5月16日（金）～19日（月）※悪天候のため、1日順延
 ☆プラチナセクション／長野県下諏訪町・下諏訪スタジアム
 ★サファイアセクション／山形県山形市・きらやかスタジアム

☆プラチナセクション☆
 大和電機、静甲
 4勝1敗で同率首位！
 ★サファイアセクション★
 VONDS市原、YKK
 4勝1敗で首位を並走！！

●第2節・プラチナセクション概要●

「第58回日本女子ソフトボールリーグ第2節・プラチナセクション」は、5月16日(金)～19日(月)の4日間、長野県下諏訪町・下諏訪スタジアムを会場に開催された。

大会2日目(5月17日/土)が全国的な悪天候の影響で雨天順延。この日の試合は予備日(5月19日/月)に順延され、実施。何とか予定された全試合を行うことができた。

この「第2節」が「ホーム」開催となった大和電機は、地元の大応援団・大声援に後押しされ、3連勝！一気に首位に躍り出た。



「ホーム」で大応援団が駆けつけ、その熱い声援に後押しされ、同率首位に躍り出た大和電機

「第1節」連勝の好スタートを切った静甲は、今節2戦目の花王コスメ小

田原戦に延長タイブレークの熱戦の末、4-5で敗れたが、2勝1敗で乗り切り、通算成績4勝1敗で「同率首位」に並んだ。

開幕連勝の「同率首位」でこの「第2節」を迎えた花王コスメ小田原は、上位争いを演じる「ライバル」との「直接対決」に1勝2敗と負け越し、通算成績3勝2敗で「同率3位」と順位を落としてしまった。

昨シーズンの「覇者」MORIAL WAVE KANOYAは今節初戦で開幕連勝を飾った花王コスメ小田原に5-3で競り勝ち、続くルネス紅葉スポーツ柔整専門学校戦も4-0の完封勝ち。3連勝で一気に首位進出を狙ったが、静甲との「勝てば首位」の一戦に1-2で敗れ、今節2勝1敗。通算成績3勝2敗で「同率3位」に甘んじた。

開幕からなかなか勝ち星に恵まれず、苦しい状況が続いていたCitrine Ichinomiyaは今節最終戦のルネス紅葉スポーツ柔整専門学校戦に12-3と大勝。嬉しい「今シーズン初勝利」を挙げた。

この試合に敗れたルネス紅葉スポーツ柔整専門学校は今節も3連敗。開幕から勝ち星なしの5連敗で前半戦を折り返すことになった。

●第2節・サファイアセクション概要●

「第58回日本女子ソフトボールリーグ第2節・サファイアセクション」は、5月16日(金)～19日(月)の4日間、山形県山形市・きらやかスタジアムを会場に開催された。

大会2日目(5月17日/土)が全国的な悪天候の影響を受け、試合開始時間を遅らせ、ギリギリまで試合を行うべく準備を進めたが天候が回復せず、「無念」の雨天順延。この日の試合は予備日(5月19日/月)に順延され、予定された全試合を実施した。

今節は昨シーズン準優勝のVONDS市原がその「実力」を発揮！見事に3連勝を飾り、首位に躍進した。



今節3連勝で首位に躍進したVONDS市原

「第1節」連勝スタートを切ったYKKは初戦、同じく開幕連勝でこの

「第2節」を迎えた小泉病院との「全勝対決」を3-4で落とし、今シーズン初黒星を喫したが、続く厚木SC戦を7-6と打ち勝ち、最終戦のペヤング戦は20-0と大勝。「自慢」の強力打線が火を噴き、今節2勝1敗で乗り切り、通算成績4勝1敗。「同率首位」を並走している。

YKKとの「全勝対決」を制した小泉病院は、そのまま波に乗るかと思われたが、残り2試合に連敗。通算成績3勝2敗で3位に順位を落とした。

開幕連敗と出足で躓いてしまった平林金属は初戦を落とし、2戦目「全勝」で首位を走る小泉病院を6-4で撃破！最終戦の厚木SC戦も9-1で大勝し、今節2勝1敗。通算成績2勝3敗で4位につけた。

同じく開幕連敗で苦しいスタートとなった厚木SCは、今節初戦のペヤング戦に5-3で競り勝ち、嬉しい「今シーズン初勝利」。残り2試合は連敗を喫し、星を伸ばせず、通算成績1勝4敗で5位となった。

「第1節」で早くも「1勝」を挙げ、サファイアセクションの「白風の目」になるかと期待されたペヤングは、この「第2節」は3連敗。通算成績1勝4敗で「同率5位」となり、前半戦を終了した。

熱戦



Platinum Section



沸騰

Sapphire Section



第2節



第58回日本女子ソフトボールリーグ 第2節「プラチナセクション」

月 日	試合結果			
5月16日(金)	第1試合	花王コスメ小田原 フェニックス	3-5	MORI ALL WAVE KANOYA
	第2試合	静甲	16-3	Citrine Ichinomiya
	第3試合	ルネス紅葉スポーツ柔整専門学校	4-7	大和電機 Blue Lakers
5月17日(土)	第1試合	MORI ALL WAVE KANOYA	雨天順延	静甲
	第2試合	大和電機 Blue Lakers	雨天順延	花王コスメ小田原 フェニックス
	第3試合	ルネス紅葉スポーツ柔整専門学校	雨天順延	Citrine Ichinomiya
5月18日(日)	第1試合	静甲	4-5	花王コスメ小田原 フェニックス
	第2試合	MORI ALL WAVE KANOYA	4-0	ルネス紅葉スポーツ柔整専門学校
	第3試合	Citrine Ichinomiya	0-9	大和電機 Blue Lakers
5月19日(月)	第1試合	MORI ALL WAVE KANOYA	1-2	静甲
	第2試合	大和電機 Blue Lakers	3-0	花王コスメ小田原 フェニックス
	第3試合	ルネス紅葉スポーツ柔整専門学校	3-12	Citrine Ichinomiya

第58回日本女子ソフトボールリーグ 第2節「サファイアセクション」

月 日	試合結果			
5月16日(金)	第1試合	平林金属 Peachblossoms	4-9	VONDS市原 Emerald Green
	第2試合	ベヤング	3-5	厚木SC
	第3試合	小泉病院 Blue Arrows	4-3	YKK
5月17日(土)	第1試合	厚木SC	雨天順延	平林金属 Peachblossoms
	第2試合	VONDS市原 Emerald Green	雨天順延	小泉病院 Blue Arrows
	第3試合	ベヤング	雨天順延	YKK
5月18日(日)	第1試合	小泉病院 Blue Arrows	4-6	平林金属 Peachblossoms
	第2試合	YKK	7-6	厚木SC
	第3試合	VONDS市原 Emerald Green	2-0	ベヤング
5月19日(月)	第1試合	厚木SC	1-9	平林金属 Peachblossoms
	第2試合	VONDS市原 Emerald Green	3-2	小泉病院 Blue Arrows
	第3試合	ベヤング	0-20	YKK

※試合のスコアをクリックすると各試合のレポートがご覧になれます

第58回日本女子ソフトボールリーグ

プラチナセクション 第2節終了時点 順位表

順位	チーム名	勝敗	勝率
1位	大和電機 Blue Lakers	4勝1敗	0.800
1位	静 甲	4勝1敗	0.800
3位	MORI ALL WAVE KANOYA	3勝2敗	0.600
3位	花王コスメ小田原 フェニックス	3勝2敗	0.600
5位	Citrine Ichinomiya	1勝4敗	0.200
6位	ルネス紅葉スポーツ柔整専門学校	0勝5敗	0.000

サファイアセクション 第2節終了時点 順位表

順位	チーム名	勝敗	勝率
1位	VONDS市原 Emerald Green	4勝1敗	0.800
1位	YKK	4勝1敗	0.800
3位	小泉病院 Blue Arrows	3勝2敗	0.600
4位	平林金属 Peachblossoms	2勝3敗	0.400
5位	厚木SC	1勝4敗	0.200
5位	ペヤング	1勝4敗	0.200



大会結果詳細、戦績表、チーム紹介・選手プロフィール、試合スケジュール等詳細は
JSL オフィシャルウェブサイト <https://jsl-women.com/>

リーグ開催、真っ盛り！ 全国で熱戦展開



大会開催に全身全霊を傾け、成功を期す

4月11日（金）、「第54回日本男子ソフトボールリーグ」が開幕を迎え、翌12日（土）には4年目のシーズンを迎えた「JDRリーグ」も開幕。翌週末には「第58回日本女子ソフトボールリーグ」が開幕を迎え、本格的なソフトボールシーズンが幕を開けた。

その後も毎週のように「JDRリーグ」「日本リーグ」が開催され、全国各地で熱戦が展開されている。

選手・チームが「日本一」の座をめざし、全力でプレイするのはもちろんだが、大会を支える審判員・記録員も「全身全霊」を傾け、大会の成功へ向けた努力が続けられている。

また、大会開催地の皆さんも参加したチーム・選手に「良い大会だった」と言ってもらえるよう、大会前の会場設営、フェンス張り、グラウンド整備に奔走。天気予報とにらめっこしながら、夜は天気心配で眠れず、まだ寝静まった街に車を走らせ、早朝からグラウンドに集合。雨が降れば、グラウンドの水をとり、土や砂を入れ替え、何とか少しでも良いグラウンド状態で試合をさせてあげようと奮闘してくれている。

試合はチーム・選手だけではできない。多くの人々の支えと努力があって成り立っている。「ソフトボール」はそんなスポーツである。素朴で手作り……でもあったかいスポーツなのである。

ニトリ JD.LEAGUE 2025 第3節～第5節



第58回日本女子ソフトボールリーグ第2節



事務局だより

全日本大学連盟の「支援・協力」を得て！



全日本大学連盟の支援・協力により、男子U23アジアカップへの出場が実現

去る4月16日（水）～18日（金）の3日間、静岡県伊豆市・天城ドームを会場に全日本大学連盟による「第2回男子U23アジアカップ出場選手選考会」

が開催され、「代表16名」を決定。U23ワールドカップ出場権のかかるU23アジアカップへ挑んだ。

今回の代表チーム結成・U23アジアカップ出場に至っては、日本協会より全日本大学連盟へ大会出場を打診したところ「大学生の目標となり、将来の夢につながるのであれば……」と前向きに検討。選手派遣には多大な予算措置が必要となるため、派遣に反対する意見もあったが、日本協会理事でもある全日本大学連盟・木田京子専務理事を中心に「粘り強い説得」と「内外に支援・協力」を呼びかけ、何とか大会派遣が実現した。

「第2回男子U23アジアカップ」は6月2日（月）～5日（木）の4日間、タイ・バンコクで開催され、日本、シンガポール、香港、インド、タイ、マレーシアの6チームが出場。U23大学男子代表チームで挑んだ日本はオープングラウンド・順位決定戦を通じて「6戦全勝」と実力を発揮し、見事優勝。「アジアの頂点」に立ち、来年開催されるU23ワールドカップへの出場権をつかんだ。

◎第2回男子U23アジアカップ
代表選手・大会結果はこちら



「第2回男子U23ワールドカップ」は来年（2026年）コロンビアで開催予定！